千葉大学 高校生理科研究発表会（指導者賞）歴代受賞者一覧

特別教育功労賞（2023～）, 朝日新聞社教育総合本部長賞(2019～2022)

朝日新聞社千葉総局長賞(～2018）

No	年度	受賞者氏名	所属	職	科目	受　賞　理　由
36	2024	松田希久子		元・教諭	生物	県立船橋高校勤務において特に、ＳＳＨ事業のうち、弱点と指摘されていた「国際関係事業：台湾研修」の立ち上げに係り、台湾の高校２校、大学１校における英語によるポスターセッションを実現、成功させた。生徒の課題研究と英語の指導から生徒引率に至るまで、校務と併行し大変尽力した。先生が軌道に乗せた台湾研修は、その後の県立船橋高校ＳＳＨの中心的事業の一つとして高く評価されることとなり、高校生理科研究発表会への毎年参加にも繋がった。
35	2024	石井　賢治	千葉県立君津商業高等学校	教諭	化学	教科研究員（化学）、さらに教科指導員として本県理科教育の後進を指導し、その成果を「全国理科教育大会兵庫大会」にて発表し「関東理科教育発表会千葉大会」の資料部運営委員を務めた。また、長期に渡り「児童生徒の理科離れ対策事業」サテライト研究員として県下の理科教員に向けた授業・実験講座を開くと同時に、千葉県児童生徒科学工夫作品・科学論文展の応募作品の審査や理科部会発行の会誌「高校理科」の編集業務に加え、高校生理科研究発表会参加生徒の指導に常日頃より尽力している。
34	2023	友松 幹雄	聖徳大学	兼任講師	数学	多年に渡り数学分野の課題研究指導の中心的立場として尽力した。多数の研究発表会、特に千葉大学高校生理科研究発表会について、生徒たちを「千葉県教育長賞（２回）」、「千葉市長賞（２回）」、「千葉県校長協会長賞」受賞に導いた。千葉県数学・情報教育、生徒課題研究の充実発展に多大な貢献をした。
33	2023	今関　理博	千葉県立長生高等学校	教諭	地学	教科研究員（理科・地学）としての研鑽成果を県内理科部会総会等の協議会や関東大会にて発表した。多年に渡り課題研究指導に尽力し、平成26年度千葉大学高校生理科研究発表会にて、生徒を「千葉県高等学校教育研究会理科部会長賞」受賞に導いた。千葉県理科教育、生徒課題研究の充実発展に多大な貢献をした。
32	2022	大和地伸雄	千葉県立佐倉高等学校	教諭	物理	千葉県高等学校教育研究会理科部会事務局長として、先頭に立って活動し、本県理科教育の発展に尽力した。また、SSH校のリーダーとしても優れた指導力を発揮し、高校生理科研究発表会物理分野で多くの指導実績を残した。
31	2022	板坂　泰亮	千葉県立船橋高等学校	教諭	物理	県立船橋高校SSHのリーダーとして企画・運営に多大なる貢献をしている。さらにSSH科学技術人材育成重点枠（高大接続枠）においても、千葉大学との連携を図り多くの指導実績を残し、県内理科教育の発展に大きく貢献した。
30	2021	飯島　章	千葉県立東葛飾中学校・高等学校	教諭	生物	長年にわたり生物領域を中心に、高校生理科研究発表会の審査員・実行委員や青少年のための科学の祭典の実行委員として研究発表の運営に尽力している。2012年ISEF視察の経験から課題研究等の指導をとおして、多くの生徒の科学的思考の育成に貢献している。
29	2021	村上　道夫	千葉市立千葉高等学校	主幹教諭	化学	SSH校のリーダーとして木更津高・市立千葉高で指導力を発揮し、課題研究の指導では多くの成果を上げている。他教科の教員と理科教員でチームを組み授業を行う「クロス・カリキュラム」実施にも尽力した。
28	2020	阿部　　敬	千葉県立船橋高等学校	教諭	物理	高校生理科研究発表会やSSH課題研究等々で、優れた指導力を発揮した。物理分野を中心に生徒の興味・関心のあるテーマを選び、数々の指導実績を残している。教材開発を含め県内の理科教育の発展に大きく貢献した。
27	2020	野村　真一	千葉県立木更津高等学校	教諭	地学	高校生理科研究発表会や高文連自然科学部門での発表指導で好成績を収めている。地学分野を中心に数々の実践事例を発表している。理数科設置やSSH指定に向けても大きく貢献した功績は大きい。
26	2019	北川　輝洋	千葉県立千葉東高等学校	教諭	化学	高校生理科研究発表会、高文連自然科学部門等々の課題研究で、優れた指導力を発揮し、好成績を上げている。化学分野を中心に教科指導、教材開発等を積極的に行い、県内の理科教育の発展に大きく貢献した。
25	2019	村瀬　恵正	千葉県佐倉高等学校	教諭	生物	高校生理科研究発表会やSSH等で、優れた指導力を発揮した。生物分野を中心に課題研究で 数々の実践事例を発表している。県内の理科教育の発展に大きく貢献した功績は大きいものがある。

No	年度	受賞者氏名	所属	職	科目	受　賞　理　由
24	2018	志賀　裕樹	千葉県立佐倉高等学校	教諭	化学	SSH校のリーダーとして県立船橋高・佐倉高で指導力を発揮し、課題研究では生徒の興味・関心・意欲を活かした テーマ設定を行い、ISEFでの発表など指導実績も高く大きな成果を上げた。
23	2018	小原　　稔	千葉県立船橋高等学校	教諭	地学	SSH校のリーダーとして市立千葉高・県立船橋高で、優れた指導力を発揮した。地学分野を中心にクロスカリキュラムの開発等、数々の実践事例を発表し、県内の理科教育の発展に大きく貢献した。
22	2017	中山　秀幸	千葉県立幕張総合高等学校	教諭	生物	長年にわたり生物領域を中心に、千葉県高等学校教育研究会理科部会、千葉県高等学校文化連盟自然科学専門部会で先頭に立って活動し、本県理科教育の振興に尽力してきた。特に、2014年「ISEF」視察の経験をとおして課題研究等の指導に対し、多くの生徒の科学的思考の育成に貢献している
21	2017	佐藤　公昭	千葉県立成東高等学校	教諭	物理	高校生理科研究発表会やSPP等々で、優れた指導力を発揮した。物理分野を中心に授業へのPC導入を積極的に行い、数々の実践事例を発表している。県内の理科教育の発展に大きく貢献した功績は大きいものがある。
20	2016	岩田　久道	渋谷教育学園幕張高等学校	教諭	化学	高校生理科研究発表会や科学の甲子園に毎年応募し、全国優勝をはじめ上位の成績を上げる等、優れた指導力を発揮した。これまでの優れた科学教育への業績とともに、県内の理科教育の発展に大きく貢献した功績は大きいものがある。
19	2016	古賀　直子	千葉県立薬園台高等学校	教諭	生物	勤務校では、毎年自然科学系の部活動を通して、課題研究に熱心に取り組み、着実に成果を上げている。様々な科学コンテストに積極的に参加し、　ＩＳＥＦで入賞する等、生徒の資質、能力を伸ばすとともに、学校の活性化にも大きな成果を上げている。その功績は大きいものがある。
18	2015	太田　和広	千葉市立千葉高等学校	教諭	化学	ＳＳＨのリーダーとして、課題研究では、生徒の興味、関心、意欲を活かしたテーマ設定を行う等のこれまでの指導方法をしっかりと引き継ぎ、さらに発展させ大きな成果を上げた。課題研究に加え、教科横断的な学習等に積極的に取り組み注目を集め、県内の理科教育の発展に大きく貢献した功績は大きい。
17	2015	秋本　行治	千葉県立千葉高等学校	教諭	物理	前任校船橋高校では、ＳＰＰに積極的に取り組み　ＳＳＨの礎を築いた。ＳＳＨの実施運営の責任者としてリーダーシップを発揮し、台湾研修での英語の課題研究発表や１年生全員による課題研究発表を実施する等、課題研究の発展・充実に大きな実績を上げている。
16	2014	吉田　昭彦	千葉県立船橋高等学校	教諭	地学	県立船橋高校におけるSSHのけん引役として大きな力を発揮してきた。特にコアSSHの企画、運営については広範な見地から取り組み、幅広い協力体制を構築することにより、県内の多くの高校及び中学校の理科教育の発展にも大きく貢献している。
15	2014	曽野　　学	千葉県立船橋高等学校	教諭	化学	県立船橋高校のSSHの立ち上げ及び円滑な運営に寄与するとともに、特に資質と意欲のある生徒の一層の向上を目指す高度で発展的プログラム（トップセミナー）の企画、運営に尽力した。この取り組みが本県内外の理科教育に幅の広さを与えた功績は大きい。
14	2013	髙野　　裕	千葉市立千葉高等学校	教諭	化学	本県における課題研究指導の草分け的存在であ り、長年に渡る生徒の課題研究指導の実践を通して、生徒個々に応じた指導法を確立した。また、それらの教育活動に加え、千葉市立千葉高等学校の理数科やＳＳＨの企画・運営に際し、多くの考え方を集約しながら一つの方向性にまとめあげ、当該高等学校をＳＳＨ事業のモデル校的存在に高めた。
13	2013	宇田川信次	千葉県立東葛飾高等学校	教諭	数学	県立柏高校の第１期ＳＳＨの実施に際し計画段階から採択後の円滑な運営に関し常に中心的存在としてけん引した。ま た、その後普通科における数学教育に熱心に取り組むとともに、県立高校の再編計画に基づく勤務校の学校改革事業に率先して取り組み、未来型の理数教育構築の原動力として活動している。

No	年度	受賞者氏名	所属	職	科目	受　賞　理　由
12	2012	田辺　浩明	千葉県立長生高等学校	教諭	地学	長年に渡る理科教育の実践の中で、特に、県立長生高校のＳＳＨ事業の体制づくり並びに定着に大きな力を発揮している。また、「科学の甲子園」千葉県代表チームの監督、「地球惑星科学連合大会研究発表」最優秀賞の指導など、生徒の意欲と行動を引き出す原動力となっていることは、当該高等学校の幅広い教育活動の展開や活力ある学校作りに大きく貢献している。
11	2012	木村　孝康	千葉県立千葉東高等学校	教諭	生物	長年に渡り生徒の課題研究指導に取り組むと同時に、普通科高校におけるＳＰＰ事業に率先して取り組み、校内の理科教育体制の確立のみならず特色ある学校づくりにおいても大きく貢献してきた。また、ＳＰＰに参加した生徒に対して事業終了後も継続して指導に当たり、校外で発表できるレベルに発展させる指導法は、県内のＳＰＰ実施校教員に対して模範となり、大きな励みと目標となったことは特筆に値する。
10	2011	高橋　健治	千葉県立柏高等学校	教諭	数学	科学の基盤をなすとも言える数学領域において、長年培った独自の教育方法を工夫・開発し、数学教育に取り組んできた。また、県立柏高校の第１次ＳＳＨ導入に積極的に関わり、導入後も学校の中心となってその定着と運営に尽力し、大きな成果を上げてきた。
9	2011	中台　文夫	千葉県立柏高等学校	教諭	化学	長年にわたり化学領域を中心に、千葉県高等学校教育研究会理科部会で先頭に 立って活動し、本県理科教育の振興に尽力してきた。特に、千葉県立柏高校の理数科及びＳＳＨの円滑な運営や課題研究指導に対し、大きな牽引力を発揮し、多くの生徒の科学的思考の育成に貢献している。
8	2010	細谷 哲雄	市川高等学校	教諭	物理	平成２１年に市川学園中学校・高等学校がＳＳＨの指定を受ける中で、当該事業の推進者の一人として活躍中である。生徒の理科研究指導に特に優れ、結果として当該学校の生徒が多様な分野に関心を示すとともに熱心に研究に取り組むなど、その科学的能力の育成と発展に大きく貢献してこられた。
7	2010	野澤 則之	千葉県立柏の葉高等学校	教諭	地学	平成１９年の「千葉県立柏の葉高等学校」の開校と「情報理数科」の設置とその後の学校の発展に多大な尽力をした。また、高校生理科研究発表会において も、情報理数科の生徒に対し、ユニークで優れた研究の指導を行い、数多くの発表をさせるなど大きな成果をあげてこられた。
6	2009	中島 哲人	千葉県立柏中央高等学校	教諭	化学	学生科学賞や、ＪＳＥＣに参加する生徒の科学論文の指導に長年情熱をもって取り組まれ、さまざまな賞を受賞するなど大きな成果をあげてこられた。
5	2009	鎌形　豊	千葉県立長生高等学校	教諭	物理	ＳＰＰ事業を活用した物理教育の実践に長年取り組まれるとともに、その成果を生かして、生徒の化学研究を大変熱心に指導し成果をあげてこられた。
4	2008	小泉 治彦	千葉県立柏高等学校	教諭	地学	千葉県立柏高校のＳＳＨ事業において中心となって取り組み、同校の理数教育の発展に大きな貢献をした。また、ＳＳＨ校における合同の大島野外実習を計画し、生徒の科学研究に役立てるなど、多大な成果をあげてこられた。
3	2008	尾竹 良一	千葉県立船橋高等学校	教諭	生物	千葉県立船橋高校におけるＳＰＰ事業導入に際し、校内の理科教員をよくまとめ、学校の特色化作りに積極的に取り組んだ。結果として、同校は毎年多数のＳＰＰ事業が採択され、県内の多くの学校の目標となるなど理科教育の振興面で大きな業績をあげた。
2	2007	谷口 哲也	千葉市立千葉高等学校	教諭	物理	堀先生のあとを受け、ＳＳＨ事業終了後もＳＰＰ事業等を大いに活用し、千葉市立千葉高校における生徒の科学研究活動を盛んにすることに多大の貢献をした。特に、生徒の身近なテーマを尊重した課題研究の指導において、大きな実績を上げられた。
1	2007	堀　亨	千葉県立千葉高等学校	教諭	物理	千葉市立千葉高校における理数科海外研修や、全国で初めてのＳＳＨ校の運営に優れたリーダーシップを発揮され、同校の理数教育に大きな貢献をした。また、生徒の科学研究等でもさまざまな賞を受賞するなど大きな成果をあげられた。